

U.S. Indicators

米国 市場予想を上振れ緩やかに改善(15年5月ISM製造業景気指数)

発表日：2015年6月1日(月)

～生産が低下も、新規受注、雇用、在庫が改善～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治

03-5221-5001

ISM製造業景気指数の推移

	総合	新規受注	生産	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	輸出受注	輸入
14/05	55.6	58.7	59.0	53.5	53.0	53.6	52.5	60.0	56.5	54.5
14/06	55.7	59.1	59.9	53.9	53.0	52.7	48.0	58.0	54.5	57.0
14/07	56.4	62.0	60.9	56.3	48.5	54.3	49.5	59.5	53.0	52.0
14/08	58.1	63.9	63.1	57.4	52.0	54.2	52.5	58.0	55.0	56.0
14/09	56.1	59.4	62.4	54.6	51.5	52.6	47.0	59.5	53.5	53.0
14/10	57.9	63.0	62.8	55.2	52.5	56.1	53.0	53.5	51.5	54.5
14/11	57.6	62.1	62.6	54.6	51.5	57.0	55.0	44.5	55.0	56.0
14/12	55.1	57.8	57.7	56.0	45.5	58.6	52.5	38.5	52.0	55.0
15/01	53.5	52.9	56.5	54.1	51.0	52.9	46.0	35.0	49.5	55.0
15/02	52.9	52.5	53.7	51.4	52.5	54.3	51.5	35.0	48.5	54.0
15/03	51.5	51.8	53.8	50.0	51.5	50.5	49.5	39.0	47.5	52.5
15/04	51.5	53.5	56.0	48.3	49.5	50.1	49.5	40.5	51.5	54.0
15/05	52.8	55.8	54.5	51.7	51.5	50.7	53.5	49.5	50.0	55.0

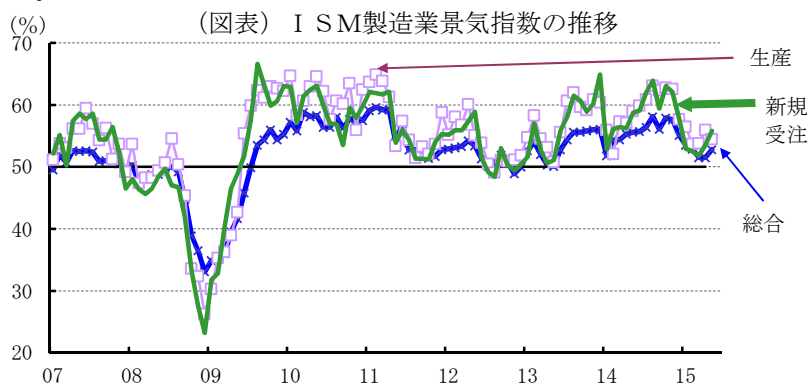
(出所) ISM: the Institute for Supply Management

ISM製造業景気指数は52.8と前月比上昇

15年5月のISM製造業景気指数(季節調整値)は、52.8と前月比1.3%ポイント上昇し、市場予想を上ぶれた(市場予想中央値52.0、当社予想51.5)。製造業部門の再加速が示された。

構成項目では、生産が低下したが、新規受注、雇用、在庫、入荷遅延が上昇した。総合指数への構成項目別の寄与度をみると、生産(前月比▲0.30%ポイント)が押し下げ寄与となった一方、雇用(前月比+0.68%ポイント)、新規受注(前月比+0.46%ポイント)、在庫(前月比+0.40%ポイント)、入荷遅延(前月比+0.12%ポイント)が押し上げ寄与となり、総合指数は前月比1.3%ポイント上昇した。

5月のISM統計では、ドル高や輸出相手国の成長鈍化の影響が残存する中で、米西海岸での港湾ストの悪影響が徐々に解消されていることが確認された。コンピューター・電子機器産業、繊維が西海岸での港湾ストやドル高等の影響を受け縮小したものの、一般機械などでは港湾ストの影響が緩和され、拡大した。その他の業種でも需要の拡大を背景に改善、全18業種中14業種が拡大を示している。製造業の景況感は広がりを持って改善している。



(出所) ISMデータより当社加工

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。